

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	釧路市児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年10月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	80	(回答者数) 54
○従業者評価実施期間	令和6年9月2日		～ 令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 18
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの発達に応じた手厚い支援の実施	それぞれのこどもの状態像に応じて、保育士及び運動・言語支援担当職員等、多職種の職員が常に連携しながら支援を行っている。	支援方法や専門的な支援の必要性等を考慮しながら引き続き多職種の職員により支援を行っていく。
2	地域に開かれたセンターとしての取組み	市内の児童発達支援事業所等及び保育・教育機関関係者にセンターの取組みを公開している。	引き続き施設見学会等により活動内容の公開を行う。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者評価の未実施	第三者機関の選定が困難であるため、未実施である。	外部より評価委員を招聘し、次年度以降実施する。
2			
3			